

ややこしさをなし! 重要事項を ポイントで読める!

科学と臨床が
みるみる
つながる本!

接着を極めれば、修復のレベルがあがる

歯髄を守る CR修復の ポイント

《著》新海航一、鈴木雅也、三枝尚登



基礎と臨床が
本書でつながる!

機能と審美だけじゃない!

CR修復の真髄は 歯髄を守る処置 にあり!



接着を極めれば、
修復のレベルがあがる

歯髄を守る CR修復の ポイント

〈著〉新海航一、鈴木雅也、三枝尚登

A4変形判 68ページ 定価：本体価格 4,500円+税

序文
から

歯髄を守り、歯科治療の負のスパイラルを起こさないために

昨今、高齢者の残存歯率が増加している傾向にある。(中略)しかし、生活歯の残存率ははるかに少ないであろう。中高年者で抜歯を余儀なくされる原因は、私感ではあるが、歯根破折や歯根亀裂を伴う歯周炎であることが現状では最も多い。(中略)

一方、生活歯はどうだろうか?日常的な咀嚼では、生活歯の歯根破折や歯根亀裂は生じない。(中略)何故だろうか?それは言うまでもなく有髄歯だからである。(中略)歯髄は象牙質に栄養と水分を供給し、象牙質を生木のように割れにくくしている非常に大切ないわゆる歯の臓器である。したがって、歯科医師は歯髄を守らなければならない。

歯髄を守るには、象牙質歯髄複合体の概念のもと、象牙質を確実に保護する必要がある。う蝕除去、窩洞形成あるいは歯肉退縮などで露出した象牙質の確実な保護は、ダイレクトボンディングによって達成される。口腔清掃を中心とした予防処置の継続が最も重要であることに間違いはないが、歯髄を守り抜髄を回避し、歯科治療における負のスパイラルを起こさないようにするために、本書が少しでも役に立てば幸いである。

新海航一

ダイレクトボンディングによる「歯髄保護」こそ、長い目で見たCR修復の真骨頂！

目次から

CHAPTER 1 ダイレクトボンディングの今日的意義と価値

- 重要ポイント① 象牙質・歯髄は複合体として機能している
- 重要ポイント② 象牙質は、歯の硬組織疾患などの外来刺激に対し、歯髄を防御する変化を見せる
- 重要ポイント③ 加齢に伴う象牙質・歯髄複合体の変化により歯質や歯髄も変容する

CHAPTER 2 歯髄を守るCR修復のかんどころ

- ここに注目1 **窩洞形成とう蝕象牙質の除去の2大ポイント**
 - ここを外すな1 完璧な感染象牙質の識別と除去
 - ここを外すな2 エナメル質の除去は必要最低限に！
- ここに注目2 **歯髄保護の4大ポイント**
 - ここを外すな1 歯髄刺激の少ないセルフエッチシステムを選択する
 - ここを外すな2 コンポジットレジンとの重合は確実に
 - ここを外すな3 歯髄保護層としての樹脂含浸象牙質の重要性
 - ここを外すな4 大きな実質欠損が生じていても間接覆髄は不要
- ここに注目3 **歯髄保存の4大ポイント**
 - ここを外すな1 根管治療回避が歯の寿命を延ばす
 - ここを外すな2 安易な抜髄は避ける
 - ここを外すな3 覆髄剤や暫間修復材の薬理作用を積極的に活用する
 - ここを外すな4 直接覆髄処置では確実な止血と消毒が肝心
 - ここを外すな5 経過観察は慎重に
- ここに注目4 **エナメル質接着と象牙質接着の3大ポイント**
 - ここを外すな1 エナメル質接着と象牙質接着では、基本的に接着メカニズムが異なる
 - ここを外すな2 歯質表面に固着したスマーヤー層の除去が重要
column 各接着システムのメカニズムの違いを知ろう
 - ここを外すな3 根拠をふまえた歯面処理が処置の成功を決める
- ここに注目5 **症例でつかむ臨床のかんどころ**
理解を深めるための用語解説

著者プロフィール



新海航一 (しんかい こういち)

日本歯科大学新潟生命歯学部
歯科保存学第2講座 教授、
同大学院 新潟生命歯学研究科 科長



鈴木雅也 (すずき まさや)

日本歯科大学新潟生命歯学部
歯科保存学第2講座 准教授



三枝尚登 (さえぐさ ひさと)

香川県高松市 三枝デンタル
オフィス 院長
内藤正裕先生 (東京都開業)
に師事
日本歯科大学新潟病院総合診
療科 臨床教授

注文票

品名	税込価格	冊数
接着を極めれば、修復のレベルがあがる 歯髄を守るCR修復のポイント	4,950 円	



インターアクション株式会社

東京都武蔵野市境南町 2-13-1-202
TEL 070-6563-4151 FAX 042-290-2927
<http://interaction.jp>